

2023年3月刊行予定

学校力が向上する遠隔合同授業

— 徳之島町から学ぶへき地・離島の教育の魅力 —

A5判 / 196頁 定価：2,860円(本体2,600円+税)

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター 監修 福 宏人 前田 賢次 川前 あゆみ 玉井 康之 編

- はじめに へき地・離島の遠隔合同授業の可能性と発展条件
- 序章 遠隔合同授業の理念と学校力の発展条件
- 1章 最先端のICT 遠隔合同授業の導入と徳之島町の挑戦
- 2章 へき地教育の基本特性を活かした遠隔合同授業と極小規模校の学校力向上
- 3章 最先端の教育「徳之島型モデル」のICT活用と環境整備
- 4章 協働的な学びと個別最適化を目指した遠隔合同授業の実践
- 5章 徳之島町の取り組みから学ぶ複式学級間の遠隔合同授業の理念と方略
- 補章 教育長インタビュー なぜ徳之島町では遠隔合同授業を継続できたのか
- 終章 へき地・離島における遠隔合同授業を活かした学び合いと学校力の発展条件
- おわりに へき地・小規模校の遠隔合同授業のさらなる発展を期待して

徳之島町では遠隔合同授業によるチーム学校の学び合いが“学校力”を向上させていた。すなわち、子どもどうしの学び合い・教師どうしの学び合い・子どもと教師の学び合いは遠隔合同授業を契機として推進されており、自分たちの成長感がさらに学び続ける教師の動機づけとなっている。遠隔合同授業の発展条件は、まさに学び合いによるチーム学校の協働性であると言える。(略)

全国的な小規模校化の中で、学校統廃合を進めることができない地域も拡大している。学校統廃合を進めることでコミュニティの機能も衰退し、学校教育への支援も困難になった地域も多い。本書を通じて、遠隔合同授業による極小規模校の子どもの教育効果と学校の活性化の方向性を指し示すことで、全国のへき地・小規模校の新たな可能性を広げていくための問題提起をしていきたい。(「はじめに」より)



〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館
TEL 03-5579-6725 FAX 03-5579-6693
<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp>



こちらから弊社サイトに
アクセスできます。



注文書

学校力が向上する遠隔合同授業

徳之島町から学ぶ
へき地・離島の教育の魅力

定価：本体2,600円+税 ISBN978-4-316-80511-5

冊

フリガナ お名前	
ご住所	〒
お電話	

お取り扱い店